



奈良女子大学 (奈良県)



日本の原点「まほろば」の地で日本のことばと文化を学ぶ

■大学紹介

① 大学の特徴

及び概要

本学は、1908年（明治41年）に創設された奈良女子高等師範学校を前身としており、2017年（平成29年）で創立108年を迎えます。この間日本における女性の最高教育機関としての役割を担ってきました。

文学部、理学部、生活環境学部の3学部、大学院人間文化研究科を擁し、小規模ながらも幅広い分野の研究教育を実施しています。

教員数は約200名、学生数は約2,700名であり、きめ細やかな少人数教育が特徴です。



② 国際交流の実績

46大学（アジア32大学、欧米等14大学）と国際交流協定を締結しています。

本学を卒業・修了した留学生には、母国の大学で教員をしている方も多数います。

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績

2017年：留学生数165人、日研生2人
2016年：留学生数150人、日研生2人
2015年：留学生数144人、日研生5人

④ 地域の特徴

奈良は、日本の古い都（710年平城京遷都）で、多くの世界遺産に恵まれた日本有数の観光地です。都市部に比べて物価も安く、大阪・京都へも約40分で行けることから、留学生が「日本語・日本文化」を勉強するには最適の場所です。大学は、世界遺産に指定されている寺社や鹿で有名な奈良公園に隣接しています。



■コースの概要

① 研修目的

日本事情・日本文化に関する研修を主とし、補助的に日本語能力の向上のための研修を行います。

② コースの特徴

伝統文化の息づく古都・奈良で、日本語、日本文化について体験的に学ぶことが出来ます。留学生1人1人にはチューターを配置し、生活面、学習面でも細やかなサポートを行います。

③ 受入定員

5名（大使館推薦4名、大学推薦1名）

④ 受講希望者の資格、条件等

日本語能力試験N2程度の日本語力を有し、2年以上の日本語学習歴がある女子学生。

⑤ 達成目標

- ・日本や日本文化について学際的に学び、その理解を深める
- ・日本語で論文・レポートを執筆できる
- ・日本語能力試験N1相当の日本語力を身に付ける

⑥ 研修期間

2018年10月1日 ~ 2019年8月31日
修了式は8月を予定（2017年度は8月28日）

⑦ 研修科目の概要

必修科目11科目、選択科目6科目以上を受講します。選択科目のうち、「ビジネス日本語」「日本事情」「日本語プレゼンテーション」以外は日本人学生と同じ授業を受講します。また、*の科目は日研生専用です。

1) 必須科目

科目名	秋	春	時間数
日本語 I A (文法)		○	30
日本語 I B (文法)	○		30
日本語 I C (読解・漢字)		○	30
日本語 I D (読解・漢字)	○		30
日本語 II A (聴解)		○	30
日本語 II B (聴解)	○		30
日本語 II C (作文)		○	30
日本語 II D (作文)	○		30
*日本語学基礎講読 I	○		30
*日本語学基礎講読 II		○	30
☆*修了レポート		○	30
計			330

☆修了レポートには、4,000字程度のレポート提出が課せられます。

2) 見学、地域交流等の参加型科目（選択科目）

科目名	秋	春	時間数
スポーツ実習C4 (武道：剣道、なぎなた)		○	30
奈良の食を知る		○	15
奈良の食をさぐる	○		15
奈良の木 造形演習 I		○	30
コミュニティーリサーチ		○	30
国際グループワーク I/II	○	○	15/15

3) その他の講義、選択科目等

科目名	秋	春	時間数
ビジネス日本語 I/II	○	○	15/15
*日本語プレゼンテーション		○	20
日本事情A		○	30
日本事情B	○		30
国語史概論 I		○	30
国語学概論 I	○		30
なら学		○	30
なら学概論B	○		30
環太平洋くろしお文化論	○		30
日本の美と芸術	○		30
文化と民族	○		30
日本とヨーロッパ		○	30
文化人類学概論		○	30
文化人類学特殊研究		○	30
文化社会学概論	○		30
ジェンダー論入門		○	30
ジェンダーから見た人間と社会	○		30

☆指導教員が認めた場合、上記以外の科目を選択科目として受講することも出来ます

⑧ 年間行事

10月 オリエンテーション、歓迎会、生け花教室
 11月 茶道体験教室、大学祭
 5月 生け花教室、茶道体験教室
 6月 日本語スピーチ大会
 8月 送別会、修了式

※その他、留学生と日本人学生の交流事業イベント、研修旅行、奈良のお祭への参加や参観も含めた多数のイベントがあります。また「弓道」「競技かるた」「書道」「古美術研究」「箏曲」「能楽」「華道」「茶道」等のサークルに所属できる他、大学が提供する様々な企画に参加することが出来ます。



⑨ 指導体制

コースの運営は、国際交流センターが文学部言語文化学科日本アジア言語文化学コースと連携して行います。担当指導教員は、各留学生の興味の分野に応じて全学より選任します。担当指導教員は修了レポート指導を行います。

⑩ コースの修了要件

指定された必修11科目、選択6科目以上を受講し、15科目以上の合格をもって修了証明書（日本語・英語）を発行します。合格科目については成績評価書が発行され、国際交流協定校の学生は、協定に基づいて本籍大学で単位認定を受けることができます。

■ 宿 舎

① 宿舍数

・単身用 国際交流会館36室、国際学生宿舎32室
 ・夫婦用・世帯用 国際交流会館各1室

② 宿舍費

国際交流会館(単身室)：
 保証金10,000円(入居時)、清掃費10,000円(入居時)、家賃5,900円/月
 国際学生宿舎：
 家賃4,700円/月、共益費1,200円/月
 両宿舎とも光熱水費が別途必要

③ 宿舍設備・備品

ベッド、机、イス、本棚、クローゼット、トイレ、バス完備。キッチン、洗濯室は共用。

④ 宿舍周辺の生活情報、通学時間

宿舎は大学から徒歩5分以内にあり、通学に便利です。最寄り駅からも徒歩5分程度で、駅周辺には店も多く、生活にも便利なところです。



■ 修了生へのフォローアップ

- ・メールによる個別相談
- ・本学大学院への進学相談

■ 問合せ先

<担当部署>

奈良女子大学国際課留学生係

住所： 〒630-8506
 奈良県奈良市北魚屋東町

TEL： +81-742-20-3240 (直通)

FAX： +81-742-20-3309

Email： ryugakusei@cc.nara-wu.ac.jp

<ウェブサイト>

奈良女子大学 留学生のためのサイト：

<http://www.nara-wu.ac.jp/iec/int/ja/index.html>

奈良女子大学：

<http://www.nara-wu.ac.jp/>